



各位

平成 27 年 7 月 15 日

会社名 株式会社 ALBERT  
代表者名 代表取締役社長 上村 崇  
(コード番号：3906 東証マザーズ)  
問合せ先 執行役員最高財務責任者 村上 嘉浩  
(TEL：03-5909-7510)

### 第 2 四半期累計期間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 27 年 2 月 19 日に公表しました平成 27 年 12 月期第 2 四半期累計期間（平成 27 年 1 月 1 日～平成 27 年 6 月 30 日）の業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

#### 1. 第 2 四半期累計期間 業績予想の修正

平成 27 年 12 月期第 2 四半期累計期間 業績予想の修正  
(平成 27 年 1 月 1 日～平成 27 年 6 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 492	百万円 46	百万円 33	百万円 15	円 銭 7.28
今回発表予想 (B)	513	12	6	1	0.50
増減額 (B - A)	21	▲34	▲27	▲14	
増減率 (%)	4.2	▲73.9	▲81.8	▲93.3	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 26 年 12 月 期第 2 四半期)	451	136	133	114	62.54

(注) 1. 当社は、平成 26 年 10 月 15 日付で普通株式 1 株につき 100 株の株式分割を行っております。1 株当たり当期純利益につきましては、当該分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

## 2. 修正の理由

当第 2 四半期累計期間の業績につきまして、売上高は計画を上回るペースで推移いたしましたものの、利益につきましては業績予想を下回る見込となりました。

その要因は主に以下の 2 点によるものであります。

1. 案件規模が業界全体的に大型化してきたことにより、受注までのリードタイムが長期化し、当初想定していた DMP (Data Management Platform) システムを上期中に計上及び受注できなかったため。

2. DMP システム案件が長期化したことで想定以上のリソースが必要になった一方、先行して着手していた新製品の開発にかかるリソースについても計画以上に必要となった結果、上期における DMP システム開発の一部をパートナー企業へ外注せざるを得ない状況が生じ、売上原価が当初計画を上回ったため。

通期の業績予想につきましては、以下 2 点の理由により前回予想値を据え置くこととします。

1. 受注までのリードタイムの長期化により上期中に計上できなかった案件を、下期に計上する想定であること。

2. 人材の採用が順調に進んでいるため、今後受注する案件に対して自社人員をメインでアサインできる想定であること。

(注) 上記の予想は、本資料の発表現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる可能性があります。